

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

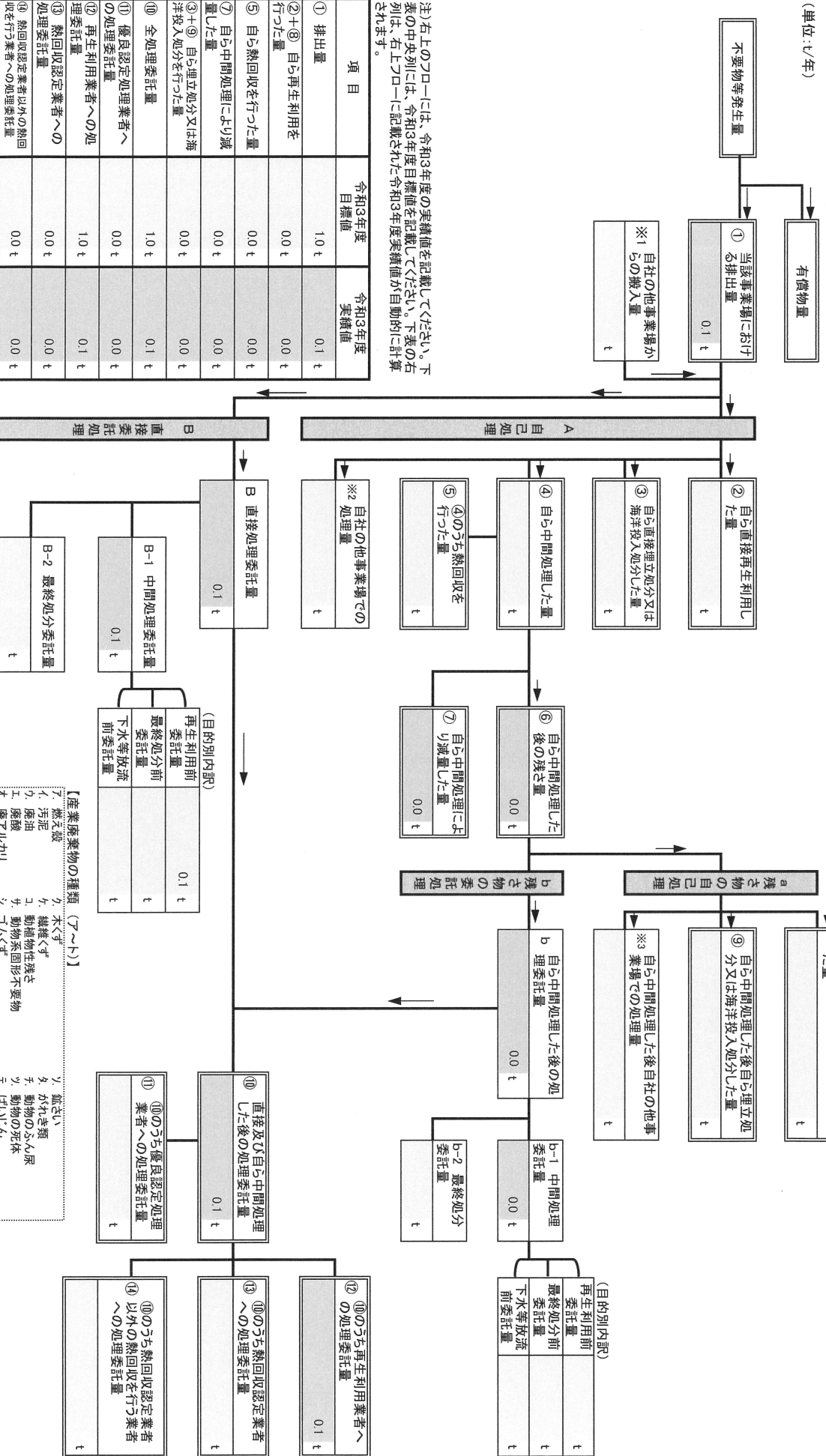
フローに記載した産業廃棄物の種類

ウ、廃油

※ 本別紙は産業廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる産業廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

事業場名称： 前田道路株式会社 小田原合材工場

該当する欄に○印を記入してください。  
3-2 法定 自主



(図2) 廃

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

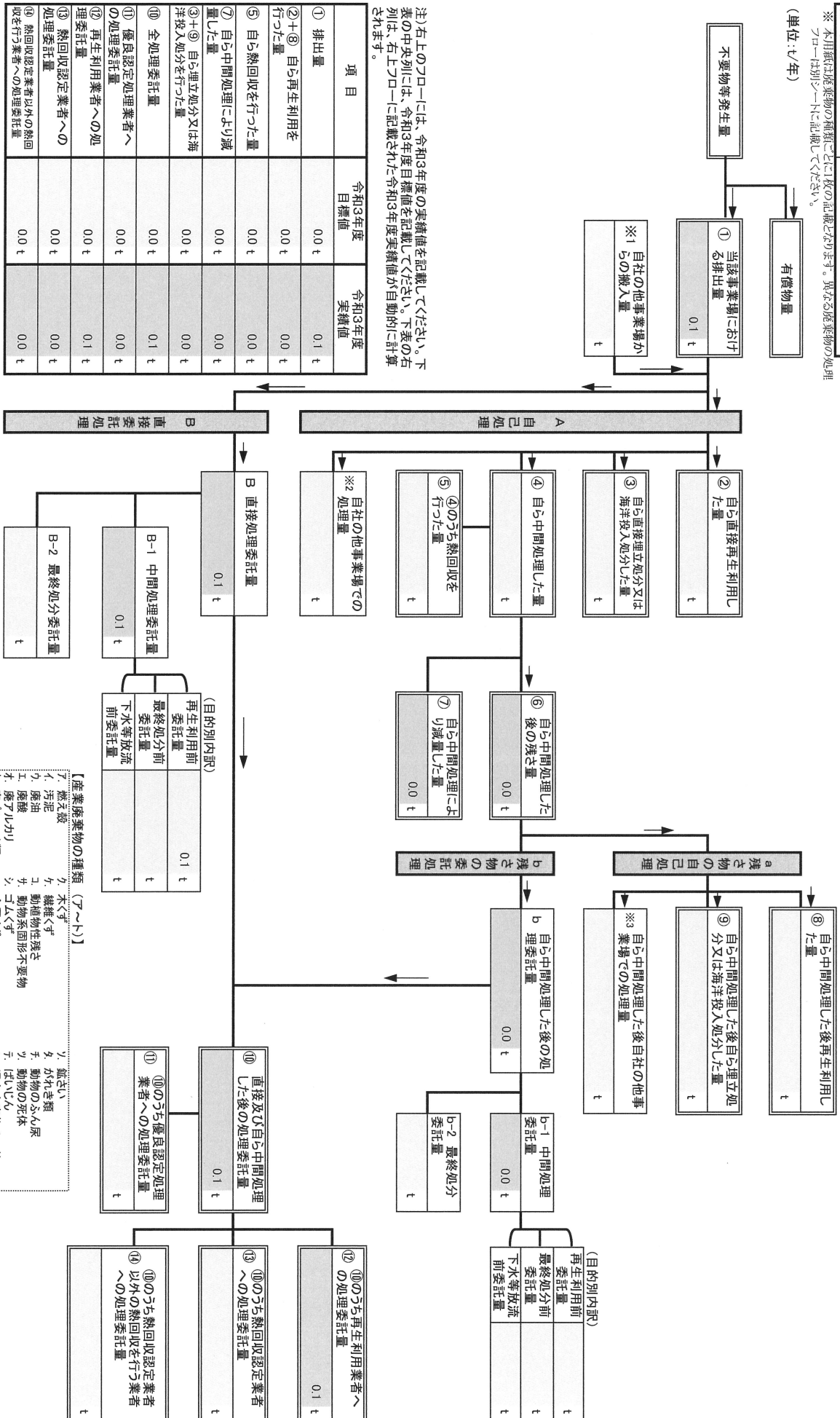
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類 九、廃プラスチック類

※ 本川原は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和3年度目標値	令和3年度実績値
① 排出量	0.0 t	0.1 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.0 t	0.1 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.0 t	0.1 t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

事業場名称： 前田道路株式会社 小田原合材工場

該当する欄に○印を記入してください。

3-2

法定

自主

(第2画)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

事業場名称： 前田道路株式会社 小田原合材工場

該当する欄に○印を記入してください。  
3-2 法定  自主

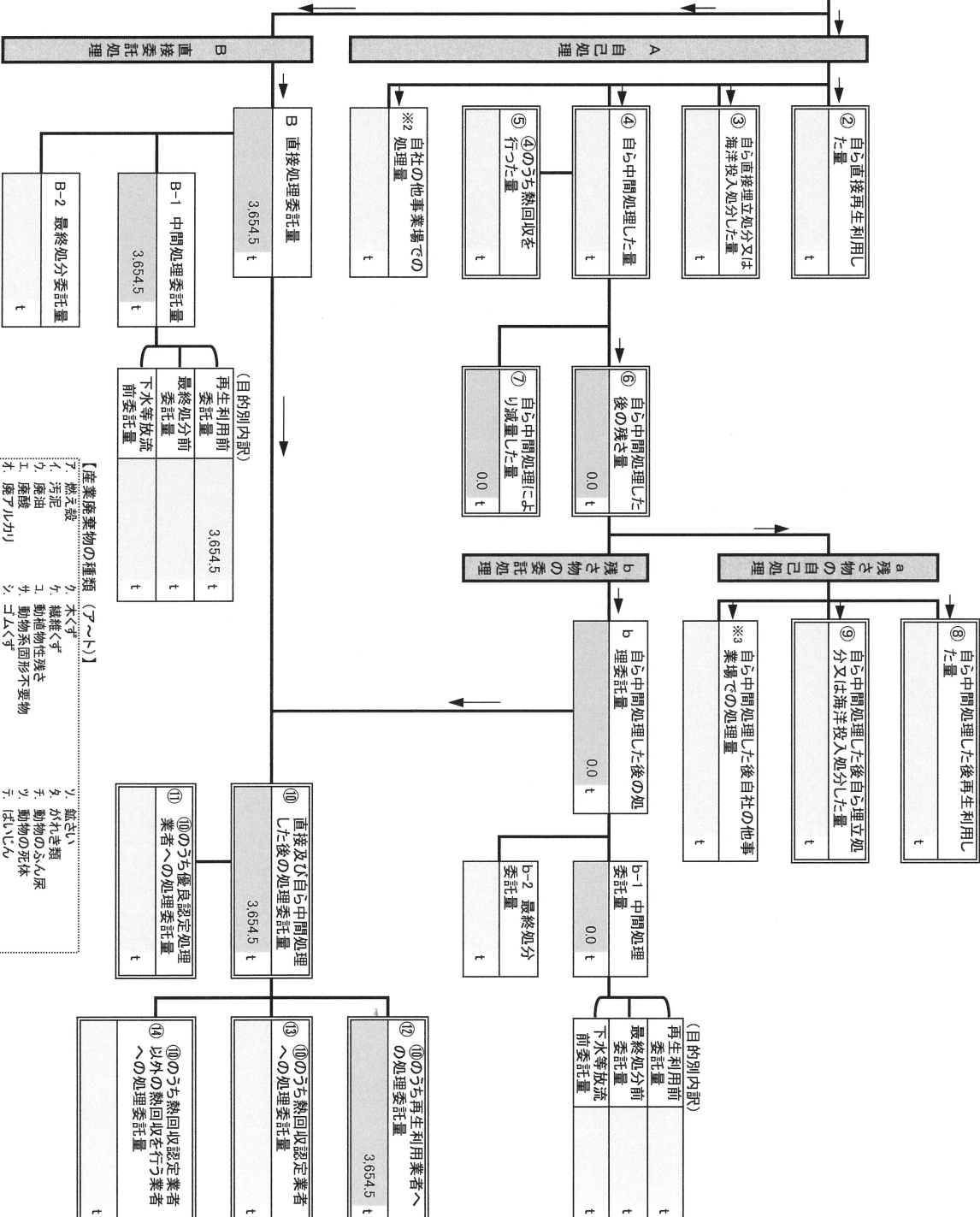
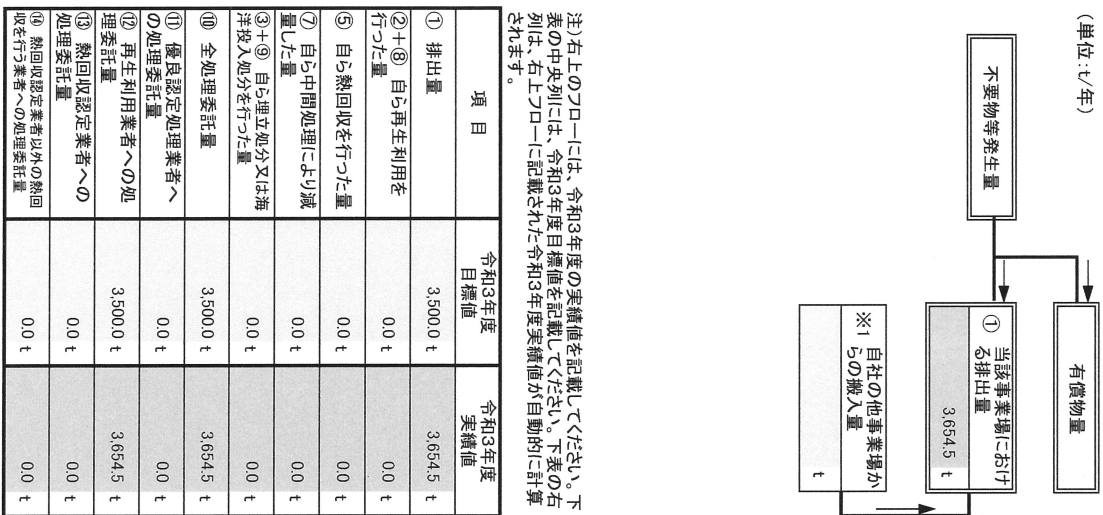
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類

※ 本川線工場廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる産業廃棄物の処理フローは別ページに記載してください。

(単位：t/年)



注 右上上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績値
① 排出量	3,500.0 t	3,654.5 t
②+⑧ 自らの再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	3,500.0 t	3,654.5 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	3,500.0 t	3,654.5 t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】

ア 燃え殻  
 イ 汚泥  
 ウ 廃油  
 エ 廃アルカリ  
 オ 廃プラスチック類  
 カ 紙くず

ク 繊維くず  
 ク 動物植物性残さ  
 ケ コムくず  
 ケ 金属くず  
 セ カラス・コウライト・簡易器くず

チ 雑さく  
 ツ かんきく類  
 テ 動物のふん尿  
 ト ばいじん  
 ト 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類

※ 本別紙は産業廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる産業廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

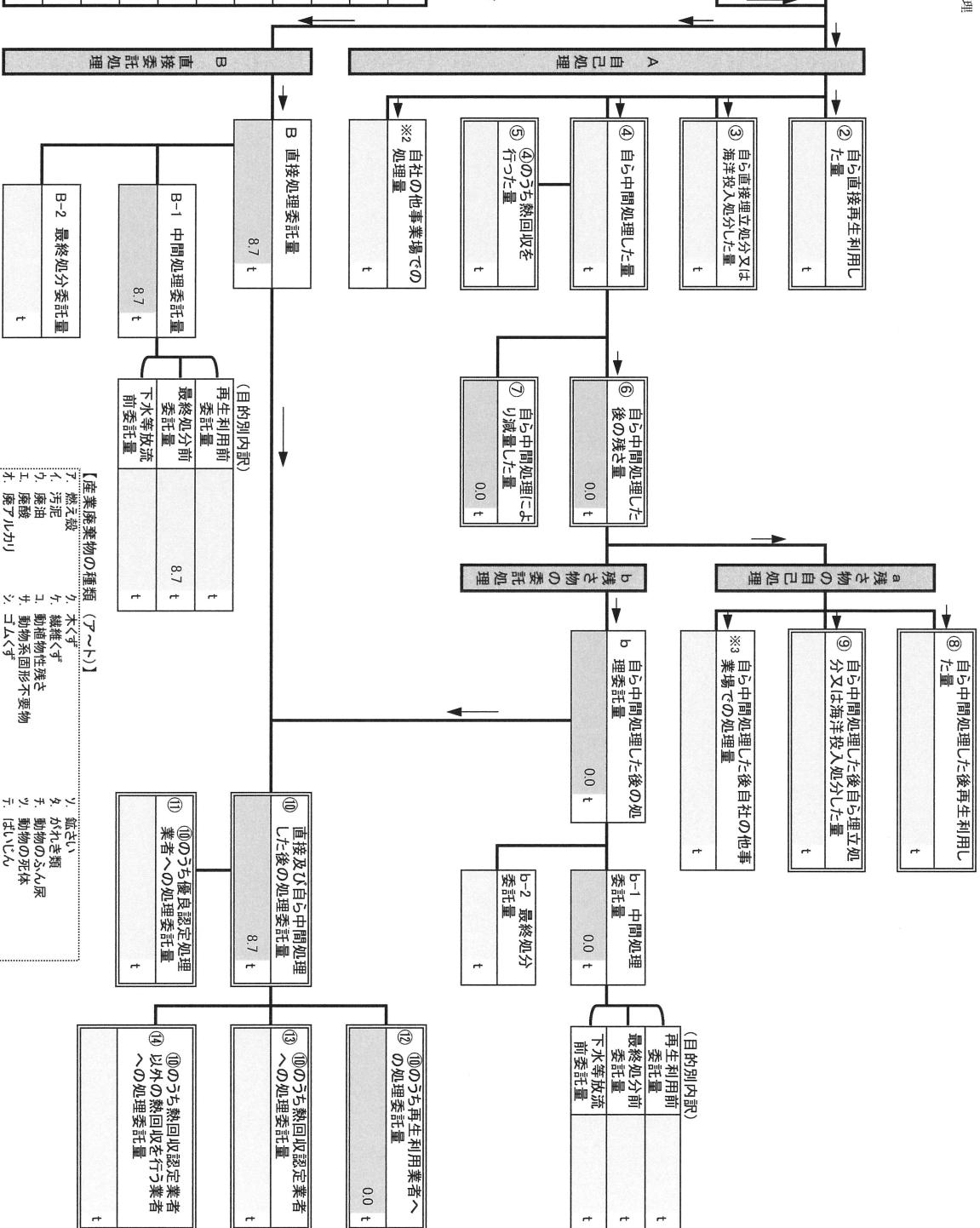
(単位: t/年)

事業場名称: 前田道路株式会社 小田原合材工場

該当する欄に○印を記入してください。  
3-2 法定 自主

項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績値
① 排出量	22.5 t	8.7 t
②+⑩ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	22.5 t	8.7 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。



(第2画)

- 【産業廃棄物の種類 (7~t)】
- ア 燃やさない紙くず
  - イ 汚泥
  - ウ 繊維くず
  - エ 廃油
  - オ 動物系固形不要物
  - カ 廃アルカリ
  - キ 金属くず
  - ク フラスカ等類
  - ク 紙くず
  - ク 木くず
  - ク 繊維くず
  - ク 動物系固形不要物
  - ク コムくず
  - ク 金属くず
  - ク カラス・コウライ・簡磁器くず
  - ク ぬきざい
  - ク カねき類
  - ク 動物のふん尿
  - ク 動物の死体
  - ク はいじん
  - ク 混合産業廃棄物その他